

会 議 録

会 議 の 名 称	平成 24 年度第 1 回枚方市防災会議	
開 催 日 時	平成 24 年 8 月 21 日 (火) 16 時 40 分から 17 時 30 分まで	
開 催 場 所	市民会館 3 階 第 3 会議室	
出 席 者	代 理	国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所 日下 防災専門官 淀川左岸水防事務組合 穠山 事務局長 郵便事業(株)枚方支店 羽田 業務企画室担当課長 西日本電信電話(株)大阪東支店 設備部 松永 主査 関西電力(株)枚方営業所 森田 所長室課長 大阪ガス(株)導管事業部北東部導管部 林 緊急保安チ ームリーダー 西日本旅客鉄道(株) 鎌田 長尾駅長 京阪電気鉄道(株) 峯野 駅長 京阪バス(株)枚方営業所 内田 所長 日本通運(株)大阪東支店 岸元 総務担当課長 大阪府政策企画部危機管理室 佐藤 地域防災監 大阪府枚方保健所 笹井 所長 大阪府枚方警察署 高 警備係長 大阪府交野警察署 八木 警備課長 枚方寝屋川消防組合消防本部 岡本 消防長 枚方市消防団 山本 団長 枚方市薬剤師会 辻本 会長 (株)エフエムひらかた 竹安 常務取締役 (株)ケイ・キャット 田村 取締役企画部長 エフエム・プランニング 福岡 代表 副市長 奥野 章 副市長 梅崎 茂 教育長 南部 一成 上下水道局水道部次長 松山 正之 病院水道事業管理者 井原 基次 市民安全部長 佐藤 伸彦 都市整備部長 小山 隆 土木部長 池水 秀行 下水道部長 片岡 実 公共施設部長 戸野谷 伸夫 市民病院看護局長 若林 榮子

欠 席 者	大阪府枚方土木事務所 岡村 隆正 陸上自衛隊第36普通科連隊 第5中隊長 石橋 孝幸 枚方市医師会 理事 多田 正知 枚方市コミュニティ連絡協議会 会長 小原 寿三 環境事業部長 岩田 勝成
案 件 名	(1) 枚方市地域防災計画の修正について (2) その他
提出された資料等の 名 称	会議次第 資料1 枚方市地域防災計画の修正について 資料2 枚方市地域防災計画 新旧対照表 資料3 枚方市地域防災計画見直しスケジュール 参考資料 大阪府地域防災計画の概要
決 定 事 項	各諮問案件について、「諮問のとおりで異論はない。」との答申。
会議の公開、非公開の別 及び非公開の理由	公開
会議録の公表、非公表 の別及び非公表の理由	公表
傍 聴 者 の 数	0 人
所 管 部 署 (事 務 局)	市民安全部 危機管理室

(式田室長)

お待たせいたしました。それでは、ただいまより、平成 24 年度第 1 回枚方市防災会議を開催いたします。本日の司会をさせていただきます、枚方市市民安全部危機管理室長の式田でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。開会にあたりまして、はじめに竹内枚方市長より、ご挨拶を申し上げます。それでは、竹内市長よろしくお願ひします。

(竹内市長)

本日は、平成 24 年度枚方市防災会議を開催いたしましたところ、委員の皆様方におかれましては大変お忙しい中ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

平素は、何かと本市の防災行政に、格別のご協力、ご支援を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、我が国は、地震に限らず台風、豪雨、豪雪、高潮、津波、冷害、火山噴火など、世界有数の災害国と言えます。このように頻発する災害を未然に防ぐには、防災に関する科学技術の推進、河川の改修、治山対策、消防力の強化など、防災事業を抜本的に実施しなければなりません。それと同時に、市民一人ひとりが平素から防災に対する関心を深め、不時の災害に適切に対応しうよう心がけていただかなければなりません。また皆さんも、ご承知のとおり、昨年 3 月には、未曾有の被害をもたらした東日本大震災が発生しましたが、本市におきましても、東南海・南海地震の発生が高い確率で予測される中、地震に対する備えは喫緊の最重要課題であると考えます。

一方、風水害につきましては、今月の 14 日に京都府・大阪府を中心に豪雨が発生し、枚方市でも 1 時間雨量が本市観測史上最大の 108.5 ミリを記録し床上・床下浸水が多数発生し、浸水状況の調査・消毒等に、現在も全力をあげて対応しているところでございます。

こうした中、ハード面の整備を推進すると同時に、市民と事業者そして行政が手を携え、災害発生時に迅速な対応ができる体制をさらに強化するなど、「災害への備え」を着実に進めていく必要があります。

本日の防災会議では「枚方市地域防災計画」の修正案についてご審議をいただきます。

委員の皆様には、本市の「地域防災計画」が有効に機能し、本市の防災力を高めるものとなりますよう、専門的な知識と幅広いご見識のもとに、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。簡単ではございますが、開会に際しましてのご挨拶とさせていただきます。

(式田室長)

ありがとうございました。続きまして、本日ご出席いただいております委員の皆様のご紹介を申し上げます。ご紹介につきましては、私の方からお名前を機関名、氏名などを順次ご紹介させていただきますので、その場でご起立ください。なお、本日ご都合により、欠席されている委員の方につきましては、お名前のみご紹介させていただきます。

(司会者：防災会議委員の紹介)

最後になりましたが、事務局の紹介をさせていただきます。

(事務局の紹介)

それでは、案件に入らせていただきますが、議長につきましては「枚方市防災会議条例施行規則」第2条の規定によりまして、枚方市防災会議の会長であります竹内市長がごつめさせていただきます。

(竹内市長)

それでは、会議の進行を務めさせていただきます。開催にあたりまして、事務局に本会の成立について報告を求めます。

(石田課長)

ご報告申し上げます。委員定数37名中31名のご出席をいただいております、半数以上に達しておりますので、本会が成立しておりますことをご報告いたします。

(参考：枚方市防災会議条例施行規則第3条第1項)

(竹内市長)

それでは、ただいまより第1番目の案件であります「枚方市地域防災計画の見直し」について、経過も含めて事務局に内容等の説明を求めます。

(森本危機管理監)

説明に入る前に、まず、お手元にお配りいたしております資料の確認をさせていただきます。資料の不足等は、ございませんでしょうか。不足しているものがありませんでしたら、お近くの職員までお申し出ください。

それでは、「地域防災計画の修正について」ご説明します。お手元の資料1をご覧ください。ここで、右肩に(府)と記載してあるものについては、府の計画にあわせての修正、(市)とあるものは本市独自で行う修正であり、また、ページ番号については、修正箇所に対応する新旧対照表のページ番号をそれぞれ記載しております。

それでは、(1)「自然災害対策の基本的考え方に「減災」の考え方を導入」ですが、府の計画にあわせて自然災害をハード対策のみでは防ぐことは困難であるため、ソフト対策を組み合わせた減災の考え方を基本とすることを記載するものです。

次に、(2)「業務継続計画(BCP)策定などの体制整備」については、災害時には、市自身も被災することを考慮し、被災者支援システムの運用、業務継続体制や広域的な応援体制を整備することなどを記載いたします。

(3)「帰宅困難者対策の推進」については、一斉帰宅の抑制を図るため府や関西広域連合と連携して啓発活動を行うことや駅周辺の滞留者対策などに取り組むこと。道路・鉄道情報の共有や代替輸送確保の仕組みづくりに取り組むことについて記載しております。

(4)「被災者のニーズを踏まえた避難所運営対策」については、避難所生活が長期化する

ることを考慮して、男女それぞれのニーズの違いや外国人へ配慮した避難所運営を行うことを記載しています。

(5)「市民への災害知識の普及・防災教育の充実」については、教育の内容として、気象、地震、津波についての正しい知識や身の安全を図る方法、ボランティアについての知識・体験について記載しています。

(6)「地域住民による防災力向上の取組み」については、防災リーダーの育成、多様な世代が参加できるような環境の整備などにより、自主防災組織の日常化や訓練の実施を促すとともに女性の参画を図ることなどを記載しております。

(7)「地震時の警戒本部設置基準を変更」については、現行の計画では、市域又は隣接市町で震度4を観測したときに設置するとしていたものを、市域で震度4を観測したときに設置することに変更するもので、これは市独自での修正箇所です。

(8)「土砂災害時の警戒本部・対策本部設置基準を変更」についても、本市独自での修正箇所、災害警戒本部及び災害対策本部体制の設置基準をそれぞれ、土砂災害警戒情報が発表され、災害発生の兆候が認められるとき。土砂災害警戒情報が発表され、大規模な災害発生の前兆現象が認められるとき。と修正するものです。

次も市独自の修正ですが、(9) 南部生涯学習市民センターを臨時災害対策本部室として利用できるように、体制整備に努めることを盛り込むものです。

次に、(10)「資料編の主な見直し内容」ですが、現在、本市の各部と関係機関に最新の資料提供を依頼しているところですが、修正箇所は①から⑧までのほか、可能な限り最新のものとの差替えることとしております。

次に、今年度の修正スケジュールについてご説明します。資料3をご覧ください。この会議の後、総務委員協議会での報告、コミュニティ協議会や自主防災組織への意見照会やパブリックコメントなどを経て、11月に開催する予定の危機管理施策推進委員会や防災会議幹事会を経て、最終的には12月に開催する第2回防災会議で計画の修正を終え、3月議会前の総務委員協議会で報告する予定としています。

なお、国の被害想定の見直し等に基づく抜本的な修正につきましては、平成25年度以降に実施いたします。

最後に参考資料として、大阪府地域防災計画の概要を配布いたしておりますので、ご参照ください。

以上で、地域防災計画の修正等についてのご説明とさせていただきます。

(竹内市長)

ただいまの事務局からの説明につきまして、何かご質問、ご意見等がありましたらお願いいたします。

(質問なし)

ないようですので、この修正(素案)をもって、市議会への報告並びにコミュニティ協議会や自主防災組織への意見照会及びパブリックコメントなどを実施させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(意義なしの声)

(竹内市長)

ありがとうございました。それでは、そのように取り扱うことといたします。
次に案件2「その他」ですが、事務局のほうから何かありますか。

(石田課長)

それでは、「8月13日・14日の大雨について」並びに「枚方市防災会議条例の改正」について、事務局よりご報告申し上げます。

(「8月13日・14日の大雨について」「枚方市防災会議条例の改正」についての報告)

以上、「8月14日の局地的豪雨による被害状況」並びに「枚方市災害対策本部条例等の改正」についての報告とさせていただきます。

(竹内市長)

これで本日の枚方市防災会議において予定しておりました案件は、全て終了いたしました。他に何か、ご意見、ご提案はございませんか。

・枚方土木事務所佐藤地域防災監から「大阪880万人訓練」について

他に何かございませんか。ないようですので、これをもちまして平成24年度第1回枚方市防災会議を閉会させていただきます。本日はお忙しい中ご出席いただき、ありがとうございました。